

# mitsubishi

三菱 地上・BS・110度CSデジタル  
ハイビジョン液晶テレビ

## 取扱説明書

## インターネット編

形名

エルシーディー

エルエスアール

LCD-39LSR4

エルシーディー

エルエスアール

LCD-50LSR4



インターネットに接続して使用する機能についての取扱説明書です。

- ご使用前に、この取扱説明書および本機に付属の取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。

製造番号は安全確保上重要なものです。お買上げの際は、製品本体および保証書に記載の製造番号をお確かめになり、本機に付属の取扱説明書裏表紙の「お客さま便利メモ」に記入しておいてください。



# もくじ

	ページ
<b>スカパー！プレミアムサービスチューナーとの接続(録画)</b>	<b>3</b>
●ブロードバンドルーター経由で接続する場合	3
<b>本機の家庭内ネットワーク機能に対応したテレビとの接続</b>	<b>4</b>
●ブロードバンドルーター経由で接続する場合	4
<b>インターネットにつなぐ</b>	<b>5</b>
<b>「ネットワーク」で動画を楽しむ</b>	<b>7</b>
●「ネットワーク」を利用するために必要な接続と設定	8
●利用するサービスを選び、専用画面を表示する	8
●「ネットワーク」を利用中の文字入力のしかた	10
●ネットワークの動画コンテンツを本機にダウンロードする	11
●ダウンロードした番組を、録画一覧画面から視聴(再生)する	12
●ダウンロードした番組を削除する	12
●ダウンロードした番組をBD/DVDに残す(ダビング)	13
<b>携帯端末で本機を操作する</b>	<b>14</b>
●携帯端末で本機を操作するために必要な接続と設定	14
●携帯端末で本機を操作する	16
<b>BD-Live対応のBDビデオを楽しむ</b>	<b>17</b>
<b>通信設定をする</b>	<b>18</b>
●ネットワーク設定をする	18
●携帯端末設定をする	21
<b>機能設定をする</b>	<b>22</b>
●ネットワーク利用制限を設定する	22
<b>ネットワーク情報の内容を初期化する</b>	<b>23</b>
<b>故障かな?と思ったら</b>	<b>24</b>
<b>著作権等について</b>	<b>裏表紙</b>

# スカパー！プレミアムサービスチューナーとの接続(録画)

本機は「スカパー！プレミアムサービスLink」(録画)に対応しています。

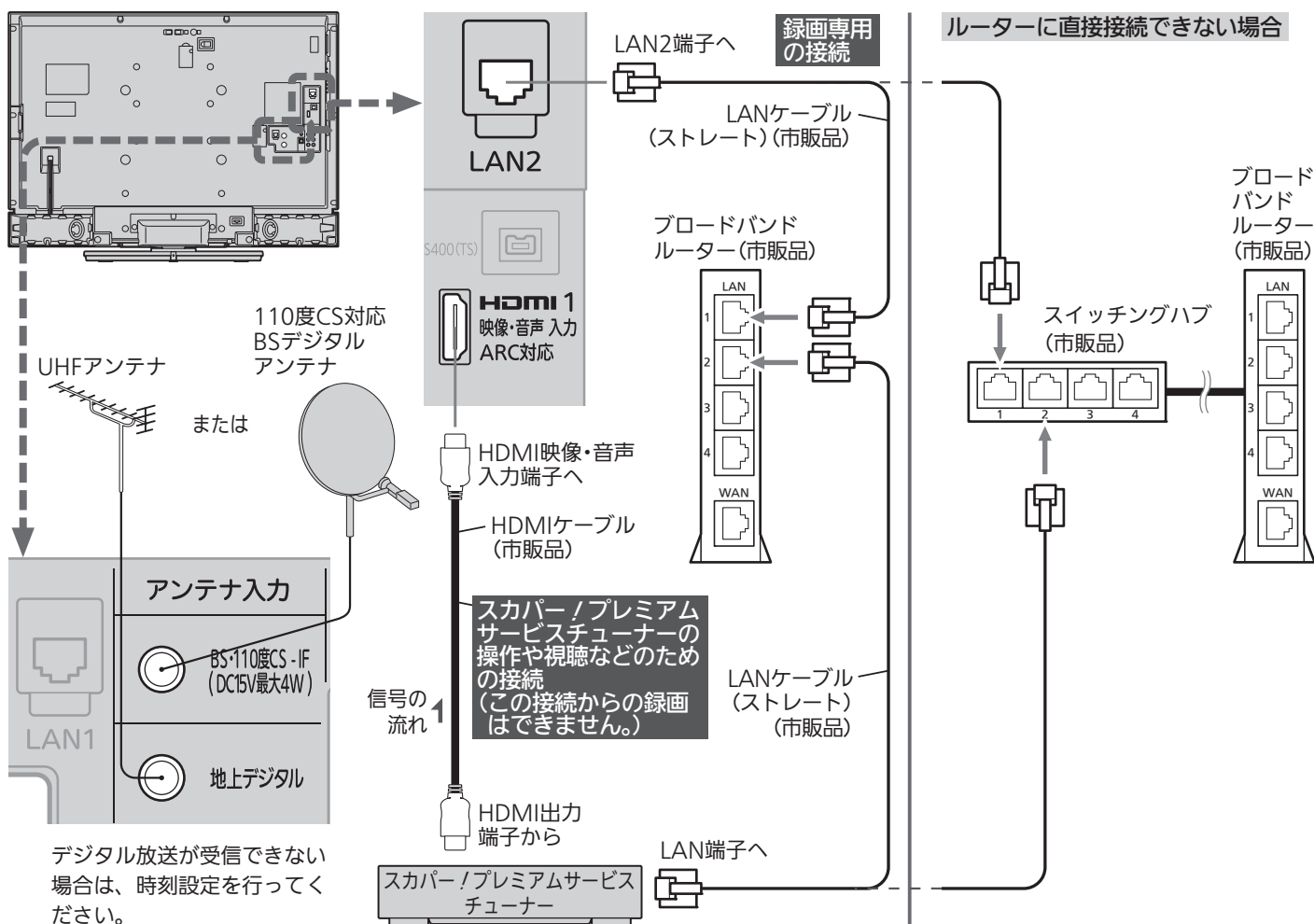
本機でスカパー！プレミアムサービスを録画するためには、スカパー！プレミアムサービスチューナーとのLAN接続が必要です。

接続後は本機の「ネットワーク設定」→P.18~19、「ホームサーバー設定」と、スカパー！プレミアムサービスチューナーのネットワーク設定を行ってください。

スカパー！プレミアムサービスチューナーの設定方法につきましては、スカパー！プレミアムサービスチューナーの取扱説明書をご覧ください。本機に直接接続することもできます。接続方法につきましては本機に付属の取扱説明書をご覧ください。

## ブロードバンドルーター経由で接続する場合

本機で「アクトビラ」「TSUTAYA TV」の動画配信サービスも一緒に利用する場合の接続例です。



### お願い!

- LANケーブルは、カテゴリ5以上のものをご使用ください。
- 本機とデジタル放送用アンテナとの接続も行ってください。本機は録画予約に必要な時刻設定をデジタル放送から取得しています。デジタル放送の受信ができない場合は、時刻設定を行ってください。
- スカパー！プレミアムサービスチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ネットワークへの接続方法などにつきましては、プロバイダや回線事業者へご確認ください。
- LAN接続を無線化される場合は、環境により映像や音声が悪化したり、とぎれたりすることがありますのでご注意ください。無線化についてはご使用になる機器のメーカー等、専門知識のあるところへご相談ください。

### お知らせ

- 本機の「LAN2端子」のみ対応しています。
- スカパー！プレミアムサービスのラジオ放送とデータ放送は録画できません。
- PPV(ペイ・パー・ビュー)の番組を録画する場合は、スカパー！プレミアムサービスチューナー側で電話回線の接続などが必要です。くわしくは、スカパー！プレミアムサービスチューナーの取扱説明書をご覧ください。

# 本機の家庭内ネットワーク機能に対応したテレビとの接続

本機に録画した番組などを、本機能に対応したテレビで離れた場所からでも視聴することができます。

接続後は、本機の「ホームサーバー設定」で「ホームサーバー機能」を「入」に設定してください。

「ホームサーバー機能」を「入」に設定すると、「高速起動設定」が自動的に「入」に設定されます。

「入」では内部の制御部が通電状態になるため、「切」のときと比較して、待機時消費電力(リモコンまたは本体の電源ボタンで電源「切」にしたときの消費電力)が増えます。

本機に直接接続することもできます。接続方法につきましては本機に付属の取扱説明書をご覧ください。

## お知らせ

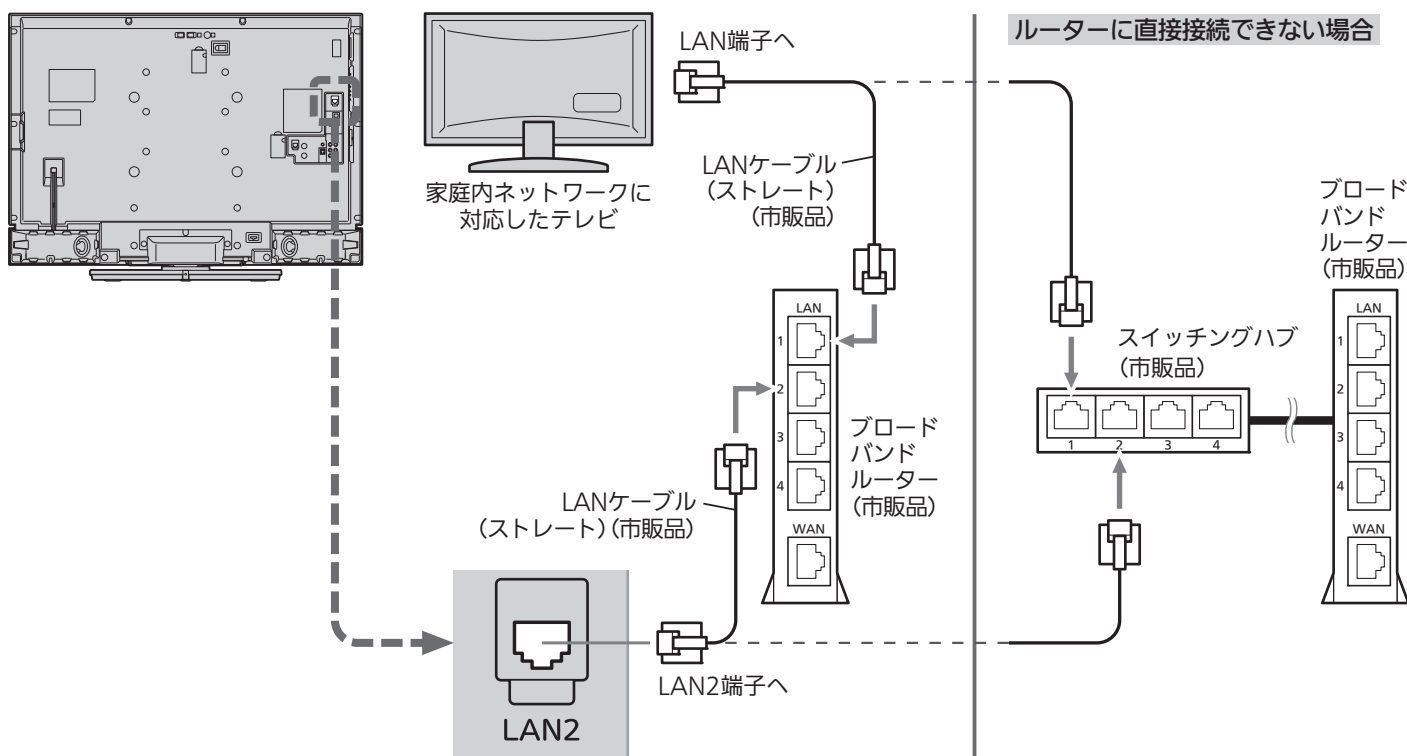
- 本機の「LAN2端子」のみ対応しています。
- 家庭内ネットワーク機能に対応したテレビとは、DLNA※1の定める映像と音声を通信用のガイドラインに対応したデジタルメディアプレーヤーと呼ばれる機器です。
- 録画回数制限のある番組を視聴するためには、接続したテレビがDTCP-IP※2規格に対応している必要があります。

※1 DLNA(Digital Living Network Alliance)：家庭内ネットワーク上で機器間の相互接続を実現するための標準化活動を推進する業界団体です。

※2 DTCP-IP(Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol)：ネットワーク上で著作権保護されたデータを伝送するための規格です。

## ブロードバンドルーター経由で接続する場合

本機で「アクトビラ」「TSUTAYA TV」の動画配信サービスや、「スカパー！プレミアムサービスLink」(録画)も一緒に利用する場合の接続例です。



## お願い!

- LANケーブルは、カテゴリ5以上のものをご使用ください。
- ネットワークへの接続方法などにつきましては、プロバイダや回線事業者へご確認ください。
- LAN接続を無線化される場合は、環境により映像や音声が乱れたり、とぎれたりすることがありますのでご注意ください。無線化についてはご使用になる機器のメーカー等、専門知識のあるところへご相談ください。
- 家庭内ネットワーク機能に対応したテレビの取扱説明書もあわせてご覧ください。

# インターネットにつなぐ

デジタル放送のデータ放送を行っている放送局との双方向通信は、ブロードバンド環境(FTTH、ADSL、CATVなど)をお持ちの場合、本機のLAN端子を使用することにより一層充実したデータ放送サービスなどを楽しむことができます。サービスの詳細は各放送局にお尋ねください。「動画配信サービス」を利用するためにはブロードバンド環境が必要です。

## ブロードバンド環境をお持ちでない場合

### ■ まず、ブロードバンド環境が必要です。

- プロバイダおよび回線事業者と別途ご契約(有料)をしていただく必要があります。くわしくは、プロバイダまたは回線事業者にお問い合わせください。

## 既にブロードバンド環境をお持ちの場合

### ■ まず、次のことをご確認ください。

- 回線事業者やプロバイダとの契約
- 必要な機器の準備
- FTTH回線終端装置、またはADSLモデムやブロードバンドルーターなどの接続と設定

### ■ 回線の種類や回線事業者、プロバイダにより、必要な機器と接続方法が異なります。

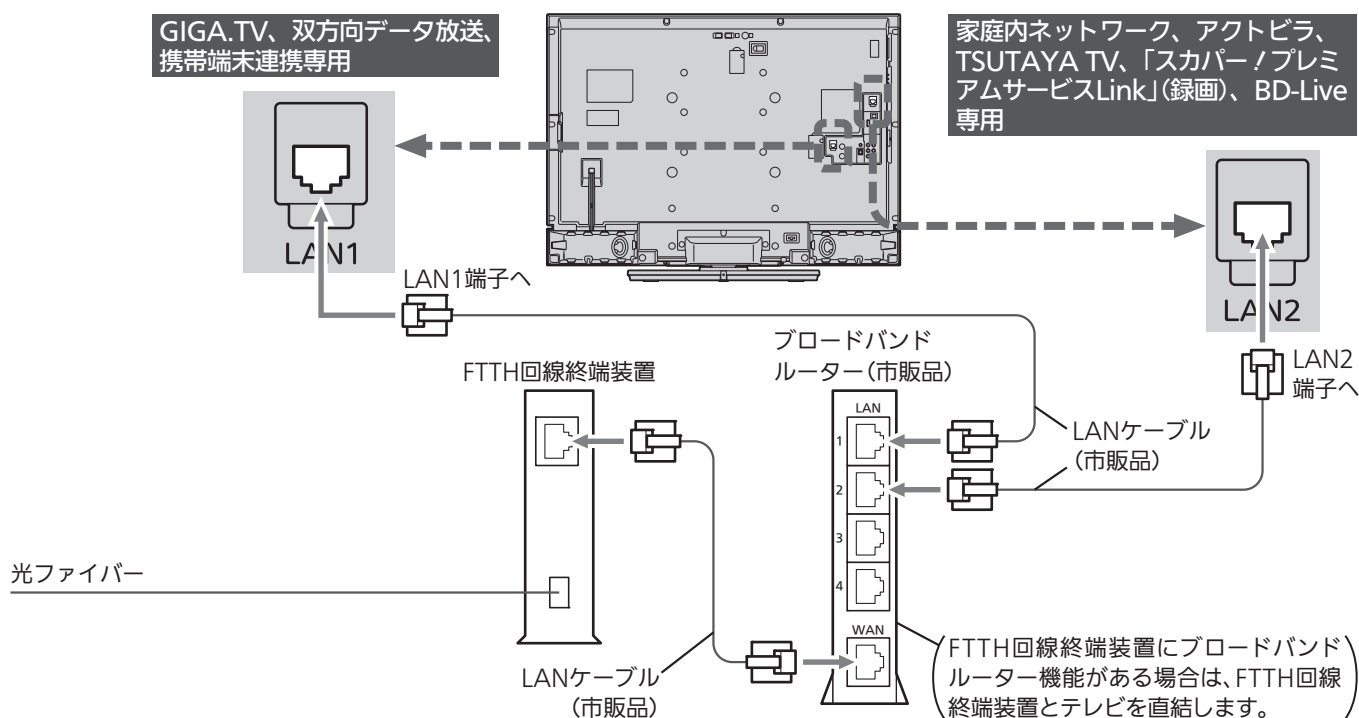
- FTTH回線終端装置、またはADSLモデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルは、回線事業者やプロバイダが指定する製品をお使いください。
- お使いのモデムやブロードバンドルーター、ハブの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 本機では、ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能付きADSLモデムなどの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- 必ず電気通信事業法に基づく認定品ルーター等に接続してください。

## FTTH(光ファイバー)回線をご利用の場合

- 接続方法などご不明な点につきましては、プロバイダや回線事業者へお問い合わせください。

利用するサービスにより接続するLAN端子が異なります。どのサービスを利用するのか、よく確認して接続してください。ネットワーク(動画配信サービス)を利用するときは、デジタル放送を受信するか時刻設定をしてください。

接続後は、「ネットワーク設定」→P.18~19 を行ってください。



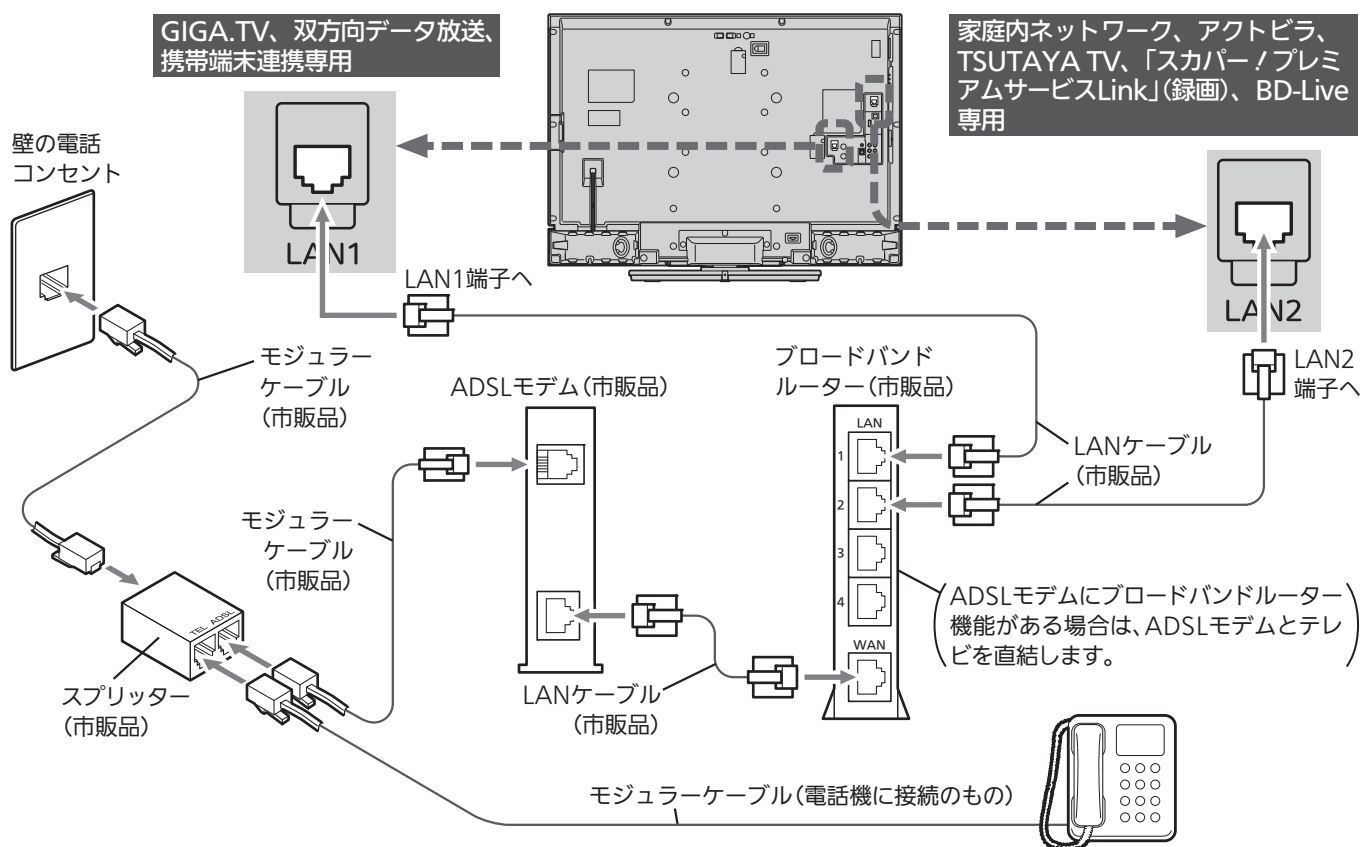
# インターネットにつなぐ(つづき)

## ADSL回線をご利用の場合

- ブリッジ型ADSLモデムをお使いの場合は、ブロードバンドルーター(市販品)が必要です。
- USB接続のADSLモデムをお使いの場合などは、ADSL事業者にご相談ください。
- プロバイダや回線事業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組み合わせによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
- ADSLモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL事業者やプロバイダにお問い合わせください。
- ADSLの接続については、専門知識が必要なため、ADSL事業者にお問い合わせください。

利用するサービスにより接続するLAN端子が異なります。どのサービスを利用するのか、よく確認して接続してください。ネットワーク(動画配信サービス)を利用するときは、デジタル放送を受信するか時刻設定をしてください。

接続後は、「ネットワーク設定」→P.18~19 を行ってください。



## CATV(ケーブルテレビ)回線をご利用の場合

- 接続方法などご不明な点につきましては、ケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

### ● 接続についてのお願い

- LANケーブルは、10BASE-T/100BASE-TXタイプのものでご使用ください。
- LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類があり、回線終端装置、またはモデムやルーターなどの種類によって使用するものが異なります。くわしくは、回線終端装置、またはモデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 電話回線のみで通信が行われる場合は、対応できません。

### ● 本機のMACアドレスの確認方法

ルーターの設定などで本機のMACアドレスを確認する場合は、→P.18 をご覧ください。

### ● 動画配信サービスを利用するには

時刻情報を得るために、アンテナ線を接続してデジタル放送を受信してください。デジタル放送の受信ができない場合は、時刻設定を行ってください。



# 「ネットワーク」で動画を楽しむ

本機をブロードバンド環境に接続して、役立つ情報や映画などの映像をテレビで見ることができます。本機では「アクトビラ」「TSUTAYA TV」「GIGA.TV」の動画配信サービスをお楽しみいただけます。各サービスの利用には料金はかかりません(一部有料のサービスもあります)。ただし、回線利用料やプロバイダとの契約・使用料金は別途必要です。

## 「アクトビラ」の最新情報は

アクトビラ公式情報サイト <http://actvila.jp/>

## 「アクトビラ」に関するお問い合わせは

アクトビラ・カスタマーセンター

受付時間 10:00～19:00 年中無休(元旦除く)

TEL 0570-09-1017

メールアドレス [info@desk.actvila.jp](mailto:info@desk.actvila.jp)

(2013年3月現在)

## 「アクトビラ(acTVila)」について

本機は、「アクトビラ ベーシック」「アクトビラ ビデオ」「アクトビラ ビデオ・フル」「アクトビラ ビデオ・フル/ダウンロード」のコンテンツをお楽しみいただけます。

- 「アクトビラ」のサービスの内容は、予告なく変更されることがあります。
- 「アクトビラ」の最新情報は、アクトビラ公式情報サイト <http://actvila.jp/> をご覧ください。(2013年3月現在)
- 「アクトビラ」の利用条件については、アクトビラ公式情報サイトでご確認のうえ、ご利用ください。

## 「TSUTAYA TV」に関するお問い合わせは

TSUTAYA TV公式情報サイトでご確認ください。  
または、「TSUTAYA TV」トップページの「ヘルプ」からご確認いただけます。

## 「TSUTAYA TV」の最新情報は

TSUTAYA TV公式情報サイト <http://tsutaya-tv.jp/>  
(2013年3月現在)

## 「TSUTAYA TV」について

視聴形式は、レンタル(ストリーミング)/レンタル(ダウンロード)/セル(動画販売)の3種類があります。

## 「GIGA.TV」に関するお問い合わせは

電子メール [support@gigatv.jp](mailto:support@gigatv.jp)

## 「GIGA.TV」の最新情報・サービス内容を携帯で確認できます。

iMenu→メニューリスト→動画/ビデオクリップ→TV/ドラマ/映画(NTTドコモのみの対応です。一部の機種を除く。)

(2013年3月現在)

## お知らせ

### ■ 全般

- 録画予約の開始時刻になると、各サービスは終了し、テレビ放送の画面に戻ります。
- 回線事業者やプロバイダが採用している接続方法・契約内容によっては、各サービスを利用できない場合があります。
- 災害やシステム障害などにより、各サービスを表示できない場合があります。
- 各サービスを利用してホームページに登録した情報は、そのホームページのサーバーに登録されます。本機を譲渡または廃棄される場合には、登録時の規約などに従って必ず登録情報の消去を行ってください。
- 本機を譲渡または廃棄される場合は、次のいずれかの方法を行って、本機に記録されたネットワーク履歴情報を消去してください。
  - ・「ネット情報初期化」を行う →P.23
  - ・本機取扱説明書の「本機を工場出荷時の設定に戻す」の「すべての設定内容を初期化する」を行う

### ■ 接続

- お客さまの利用環境や通信環境、接続回線の混雑状況により、「アクトビラ ビデオ」「アクトビラ ビデオ・フル」をご利用の場合は映像が乱れる/途切れる、表示が遅くなる、などの症状が出たり、「アクトビラ ビデオ・フル/ダウンロード」ではダウンロード途中で通信が途切れたりする場合があります。実行速度12Mbps以上のFTTH(光)での接続をおすすめします。
- 「アクトビラ」、「TSUTAYA TV」の場合は、時刻情報をデジタル放送から取得しますので、デジタル放送の受信が必要です。受信できない場合は時刻設定を行ってください。

### ■ 再生、編集

- 視聴期限のある番組は、期限内に再生してください。期限を過ぎると、録画一覧画面から自動的に消去されます。
- 先行ダウンロード番組の場合は、視聴開始日時になるまで再生できません。
- ダウンロード中の番組を追っかけ再生する場合、ダウンロードが完了していない場面に追いつくと再生を終了します。
- 番組によっては、再生速度の変更や頭出しを禁止している場合があります。
- 最後に停止した番組がネットワークからダウンロードした番組の場合は、[再生]ボタンで直接再生を開始することはできません。録画一覧画面から再生してください。
- ダウンロードした番組のチャプター追加/削除、部分削除、分割などの編集はできません。

### ■ 各サービスについて

- サービスの内容は、予告なく変更されることがあります。
- サービスの最新情報は、各サービスの公式情報サイトやトップページをご覧ください。
- 利用条件については、各サービスの公式情報サイトでご確認のうえ、ご利用ください。

# 「ネットワーク」で動画を楽しむ (つづき)

## 「ネットワーク」を利用するために必要な接続と設定

本機で「ネットワーク」を利用するためには、ブロードバンド環境(ADSL、FTTH、CATVなど)が必要です。

事前に、次の接続や準備をしておいてください。

### ① LAN1または2端子の接続 →P.5・6

- 利用する動画配信サービスによって、接続するLAN端子が異なります。

### ② ネットワーク設定 →P.18

- 動画配信サービスを利用する場合は、光ファイバー (FTTH) のブロードバンド環境と接続することをおすすめします。

## 利用するサービスを選び、専用画面を表示する

### 1 放送や外部入力を視聴中に、ネットワークを押す

- 録画中など、本体やディスクの動作中は表示されません。

### 2 ▲▼ で見たいサービスを選び、決定を押す



- 「メニュー」→「機能設定」→「制限設定」→「視聴制限設定」で、「ネットワーク利用制限」を「する」に設定している場合は暗証番号を入力して、視聴制限を一時的に解除してください。

### 3 選択したサービスの画面が表示されるので、画面に沿って操作する

主に使用するのは、▲▼◀▶と決定です。

ここからは各サービスが提供する画面となりますので、ご不明な点等は各サービスへお問い合わせください。

携帯電話を使用するサービスでは、携帯電話の画面をよくお読みになり操作してください。

- 携帯電話から視聴情報等を送信する場合は、本機下部のリモコン受光部に携帯電話の赤外線発光部をできるだけ近づけてください。

### ■ 放送や外部入力の視聴に戻るときは

- ① ネットワークを押して、選択画面を表示する
  - ② ▲▼ で放送または外部入力を選び、決定を押す
- 地上 BS CS のいずれかを押すと、①の選択画面を出さずに放送の画面に変わります。

## 「ネットワーク」の閲覧制限について

本機には、「ネットワーク」を利用するときにお子さまなどに見せたくないホームページなどの閲覧を制限するための機能が付いています。お子さまなどが本機を使って「ネットワーク」を利用になるご家庭では、「ネットワーク」を利用する際に暗証番号を入力するように設定することをおすすめします。設定のしかたは、本機に付属の取扱説明書をご覧ください。

### お知らせ

- パソコン用のホームページなど、テレビ用に作られていないホームページでは、表示が崩れたり、表示ができないことがあります。
- 各サービス内容は、予告なく変更されることがあります。
- 利用するネットワークのサービスは、「メニュー」→「見る(再生)」→「ネットワーク」でも、選ぶことができます。

## ネット操作パネルを表示して操作するとき

「アクトビラ」「TSUTAYA TV」

### 1 各サービスを視聴中にサブメニューを押す

- 画面下に「ネット操作パネル」が表示されます。



### 2 ◀▶ で項目を選び、決定を押す

項目	機能
←戻る、→進む	1つ前、1つ先のページへ移動する。
×中止	ページの読み込みを中止する。
🔄更新	表示中のページを再度読み込む。
🏠ホーム	ホーム画面に戻る。
★お好みページ	気に入ったページを「お好みページ」に登録したり、一覧から呼び出したりする。

### 3 操作が終わったら、サブメニューを押す

- 「ネット操作パネル」が消えます。
- 「アクトビラ」のポータルサイト、または「TSUTAYA TV」のホームページに戻るときは
  - ① ネットワークを押して、選択画面を表示する
  - ② 「アクトビラ」または「TSUTAYA TV」が選ばれているので、そのまま決定を押す



## 気に入ったホームページを登録して、あとで見るとき（お好みページ）

「アクトビラ」「TSUTAYA TV」

### お好みページに登録する

- 1 ホームページを表示中に **サブメニュー** を押す
  - ネット操作パネルが表示されます。
- 2 **左右** で「お好みページ」を選び、**決定** を押す
- 3 **青** を押す
- 4 内容を確認し、**決定** を押す
  - 表示中のホームページがお好みページに登録されます。（最大20件まで）

### 登録したお好みページを見る

- 1 上記（お好みページに登録する）の手順**3**のときに、**上下** で表示したいタイトルを選び、**決定** を押す
  - 登録したホームページが、提供者の都合で削除されたり、アドレスが変更された場合には、表示できません。

### 不要なお好みページを削除する

- 1 上記（お好みページに登録する）の手順**3**のときに、**上下** で削除したいタイトルを選ぶ
- 2 **黄** を押す
- 3 **左右** で「はい」を選び、**決定** を押す

### ツールバー（便利機能）を表示して操作するとき

「GIGA.TV」

各サービスを利用中、配信された映像を全画面表示していないときは、ツールバーを表示させて便利な操作ができます。

- 1 各サービスを視聴中に **サブメニュー** を押す
  - 画面下に「ツールバー」が表示されます。



- 2 **左右** で項目を選び、**決定** を押す

項目	機能
<b>左右</b> 、進む、戻る	1つ前、1つ先のページへ移動する。
<b>X</b> 中止	ページの読み込みを中止する。（ページの読み込み中のみ表示されます。）
<b>時計</b> 再読み込み	表示中のページを再度読み込む。（ページの読み込み中は表示されません。）
<b>家</b> ホーム	ホーム画面に戻る。
<b>心</b> お気に入り	気に入ったページを「お気に入り一覧」に登録したり、一覧から呼び出したりする。
<b>履歴</b> 表示履歴	表示履歴の一覧を表示する。
<b>マウス</b> ポインター	画面に表示されるポインター(マウス)を移動して項目を選ぶ操作を入/切する。
<b>Q</b> 検索	ページ内検索を行う。
<b>メニュー</b>	表示する文字の大きさや各種設定を行う。

- 3 操作が終わったら、**サブメニュー** を押す
  - 「ツールバー」が消えます。

### 全画面表示で動画コンテンツを操作するとき

「アクトビラ」「TSUTAYA TV」「GIGA.TV」

全画面表示で動画コンテンツを視聴中に、本機のリモコンで一時停止や前スキップ/次スキップなどの操作ができます。

- 早送り/早戻し、前スキップ/次スキップの操作は、動画コンテンツによって対応していない場合があります。

全画面表示で動画コンテンツを視聴中に

**早戻し**、**再生**、**早送り**、**停止**、**一時停止**、**前**、**次/ジャンプ** で操作する

### 動画コンテンツを視聴中に **画面表示** を押すと

視聴中のコンテンツの題名、長さや経過時間、全チャプター数と現在チャプターが確認できます。

表示例：GIGA.TVのとき

0000 「アクション△」	周兵衛の日記	ネットワーク
00:20:31 / 02:30:00		
チャプター		3 / 16

### 操作パネルを表示して操作するとき

全画面表示で動画コンテンツを視聴中に、操作パネルを表示させて操作することもできます。

- ① 全画面表示で動画コンテンツを視聴中に、**上下左右** のいずれかを押す
  - 画面左下に「操作パネル」が表示されます。
- ② **上下左右**、**青**、**赤** で操作する
- ③ 操作が終わったら、**戻る** を押す
  - 「操作パネル」が消えます。

# 「ネットワーク」で動画を楽しむ (つづき)

## 「ネットワーク」を利用中の文字 入力のしかた

「ネットワーク」を利用中は、文字入力が必要になることがあります。

文字入力のしかたは、「アクトビラ」「TSUTAYA TV」の場合と、「GIGA.TV」の場合で異なります。

## 「アクトビラ」「TSUTAYA TV」の 場合

本機に付属の取扱説明書の「文字入力のしかた」をご覧ください。

## 「GIGA.TV」の場合

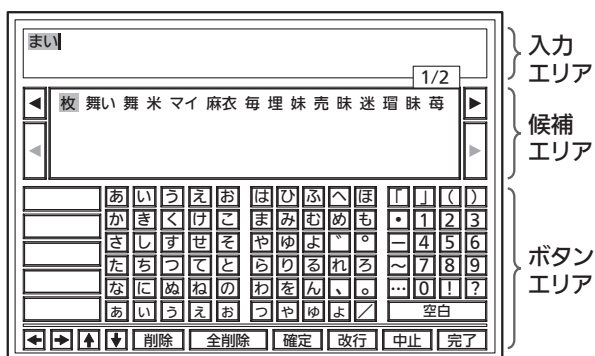
下記のように、画面にキーボードを表示させて、リモコンのボタンを使って入力します。

- サービスによっては独自の文字入力画面を提供している場合があります。その場合は、画面表示に沿って操作してください。

### 基本的な使いかた

## 1 検索文字入力欄など、文字の入力ができる ところを選び、**決定**を押す

- 「キーボード画面」が表示されます。



## 2 ① **▲▼◀▶** でカーソル(黄色い部分) を移動する

- ② **▲▼◀▶** でボタンエリアの文字の中から入力したい文字を選び、**決定**を押す

- 文字を入力していくごとに、キーボード画面の候補エリアに変換する候補の文字列が表示されます。

## 3 変換候補文字列が表示されたら

- ① **▲** を何度か押してカーソルを候補エリアに移動する
- ② 変換したい文字列を **▲▼◀▶** で選び、**決定**を押す

## 4 続けて入力したい文字があるときは 手順 2 3 の操作を行う

## 5 入力したい文字をすべて確定したら、 **▲▼◀▶** でボタンエリアの「完了」を 選び、**決定**を押す

- 元の画面に戻ります。

## ■ 文字入力を途中でやめて元の画面に戻る ときは

- ▲▼◀▶** でボタンエリアの「中止」を選び、**決定**を押します。

入力エリアに文字がないときは、**戻る**を押します。

### 文字の削除、かな以外の文字の入力

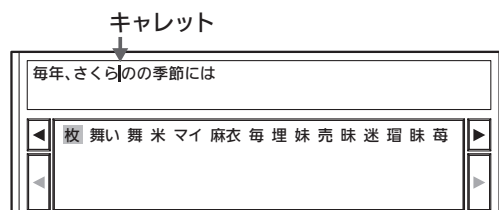
#### 最後に入力した文字を消す場合

#### **戻る**を押す

または、**▲▼◀▶** でボタンエリアの「削除」を選び、**決定**を押します。

#### 入力エリアの文字列の途中の文字を消す場合

- ▼** でカーソルを入力エリアに移動する
- ◀▶** でキャレット(文字と文字の間の縦線)を消したい文字の左横に移動させる
- 戻る**を押す



#### 入力した文字をすべて消す場合

**▲▼◀▶** でボタンエリアの「全削除」を選び、**決定**を押す

#### かな以外の文字の入力

**▲▼◀▶** でボタンエリア左端の文字の種類から入力したい文字の種類を選び、**決定**を押す

## ネットワークの動画コンテンツを本機にダウンロードする

ダウンロードするときは、ネットワークに接続した状態で行ってください。

ネットワークのページから動画コンテンツを購入し、本機にダウンロードすることができます。

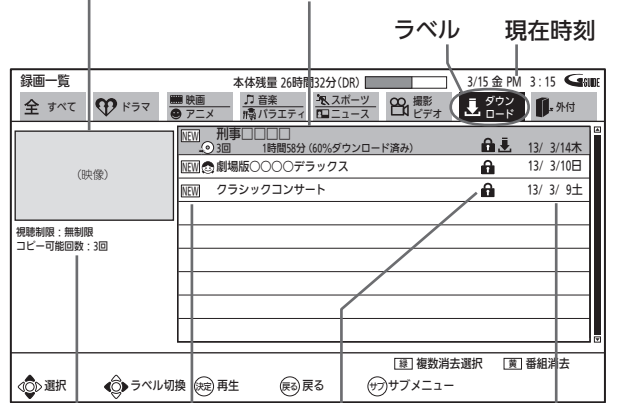
- ネットワークの動画コンテンツを購入する方法については、それぞれのホームページに従ってください。
- 動画コンテンツ購入の課金方法は、ネットワークのページでご確認ください。

ネットワークから動画コンテンツを購入すると、録画一覧(↓)画面にダウンロードする番組が登録され、ダウンロードが自動的に開始されます。

- ダウンロードの進捗状況は、本体/外付の録画一覧(↓)画面でダウンロード実行中(↓)の番組を選び、確認できます。

選択中の番組の静止画  
(表示されないことがあります)

選択中の番組と情報(青色)  
収録時間、ダウンロードの進捗状況



視聴期限、コピー可能回数  
まだ一度も見ていない  
(未再生の)番組

視聴制限：無制限  
コピー可能回数：3回

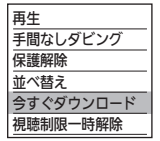
ダウンロード日

🔒：保護されている番組  
↓：ダウンロード実行中の番組  
↓/：ダウンロード中断中の番組

- 本機の電源が切のときでも、ダウンロードは実行されます。(本体から動作音がしますが、故障ではありません。)
  - 次の操作中は、ダウンロードは実行されません。
    - ・ 録画中
    - ・ ダビング中
    - ・ BDビデオ再生中
    - ・ AVCHDで記録されたディスクの再生中
    - ・ 各動画配信サービスのホームページを表示中
    - ・ 家庭内ネットワークを利用し、本機に録画した番組を他のテレビで視聴中
- また、ダウンロード中に上記の操作を開始した場合、ダウンロードを中断します。操作が終了するとダウンロードを再開します。(ダウンロードだけを手動で中断することはできません。)
- ダウンロード後は、本体/外付の録画一覧(↓)画面で番組を選択し、視聴期限やコピー回数などを確認してください。

## ダウンロードを中断中に、ダウンロードを再開したいときは

- ① 録画一覧(↓)画面を表示中に、サブメニューを押してサブメニュー画面を表示する
- ② ▲▼で「今すぐダウンロード」を選び、決定を押す



## お知らせ

- 「メニュー」→「設定」→「録画・再生設定」→「再生設定」→「視聴制限設定」で、「LAN録画とダウンロード番組の視聴可能年齢」を「無制限」以外に設定している場合は、ダウンロードしても録画一覧(↓)画面に表示されない番組があります。次の操作を行うと、表示させることができます。
  - ① 録画一覧(↓)画面を表示中に、サブメニューを押してサブメニュー画面を表示する
  - ② ▲▼で「視聴制限一時解除」を選び、決定する
  - ③ 画面の指示に従って、1<sup>※</sup>～10%を押し、設定した暗証番号を入力する
- ダウンロードに失敗したときは、「テレビからのお知らせ」でお知らせします。

# 「ネットワーク」で動画を楽しむ (つづき)

## ダウンロードした番組を、録画一覧画面から視聴(再生)する

本体

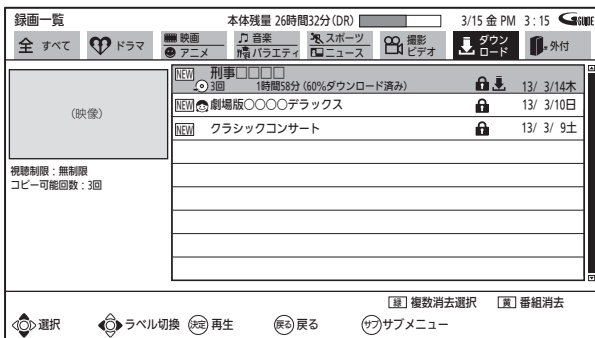
再生するときは、ネットワークに接続した状態で行ってください。

本機では、ダウンロードした番組を再生するときは、録画一覧(↓)画面から再生します。

### 1 見る を押す

- 本体/外付の録画一覧画面が表示されます。
- 録画番組/ディスクの再生選択画面が表示される時は「録画した番組を見る」が選ばれているので、(決定)を押します。

### 2 ◀▶ で録画一覧(↓)画面に切り換える



### 3 ▲▼ で希望の番組を選ぶ

- 別のページを表示するときは前、次ジャンプ ◀▶ を押します。
- 一覧画面に表示する並び順を変えたいときは
  - ① 上下 を押して、サブメニュー画面を表示する
  - ② ▲▼ で「並べ替え」を選び、(決定) を押す
  - ③ ▲▼ で希望の並び順を選び、(決定) を押す
- (NEW) または (フォルダー) 内の一覧を表示したいときは、(NEW) または (フォルダー) の付いた番組名を選んで決定すると表示されます。フォルダー内から元の一覧に戻るには、戻る を押します。
- ダウンロードした番組の視聴期限やコピー回数などを確認するときは、確認したい番組を選ぶと表示されます。

### 4 再生 または (決定) を押して、再生を始める

- つづき再生の停止位置を記憶しているかどうかや、操作のしかたによって、再生が始まる位置(始めから、続きから)が異なります。
- ダウンロード中の番組を追っかけ再生することもできます。(視聴期限のある番組を追っかけ再生すると、再生開始時点から視聴期間が開始されますので、お気を付けください。)
- 再生中に、次の操作ができます。(番組によっては、操作できない場合があります。)
  - ・ 再生速度を変えて見る・聞く
  - ・ 見たい番組や場面までとばす(シーン検索以外)
  - ・ 音声切替や字幕切替
- 確認メッセージが表示される時は、画面の指示に従って、▲▼◀▶ で「はい」を選び、(決定) を押します。
- 暗証番号の入力画面が表示されたら、画面の指示に従って、1\* ~ 10% を押して、設定した暗証番号を入力します。

### 5 再生を停止するときは 停止 を押す

- 再生を停止します。(停止位置が記憶されます。)

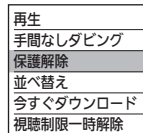
## ダウンロードした番組を削除する

ダウンロードした番組は保護設定されていますので、削除するときは番組の保護を解除してください。

### 1 左記の手順①~③を行い、削除する番組を選ぶ

### 2 サブメニュー を押す

### 3 ▲▼ で「保護解除」を選び、(決定) を押す



### 4 不要な番組を削除する (操作のしかたは、本機に付属の取扱説明書の「番組を消去する」をご覧ください。)

- 1番組だけの削除と、複数の番組の一括削除ができます。



## ダウンロードした番組をBD/DVDに残す(ダビング)

本体 → **BD-RE** **BD-R** **-RW(AVCREC)** **-RW(VR)** **-R(AVCREC)** **-R(VR)**

ダビングするときは、ネットワークに接続した状態で行ってください。

ネットワークからダウンロードした番組には、ディスクにダビングできるものもあります。

本機では、メニュー(または録画一覧画面)からダビングの操作を行います。

を押してもダビングはできません。

- DVD-RW/-Rにダビングする場合は、CPRM対応のDVD-RW(AVCREC)/-R(AVCREC)/-RW(VR)/-R(VR)にだけダビングできます。

### 録画一覧(↓)画面から操作するとき

- 1 ダビングが可能なディスク(録画が可能で残量があるディスク)を入れる
- 2 「ダウンロードした番組を、録画一覧画面から視聴(再生)する」(→P.12)の手順**1**~**3**を行い、ダビングする番組を選ぶ
- 3 を押す
- 4 で「手間なしダビング」を選び、 を押す

- 選んだ1番組だけがダビングされます。

再生
手間なしダビング
保護解除
並べ替え
今すぐダウンロード
視聴制限一時解除

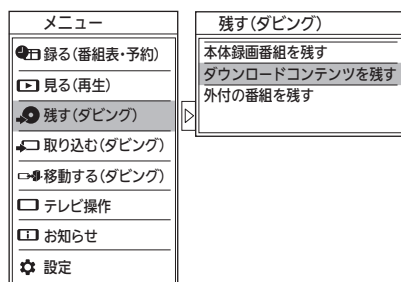
### お知らせ

- 番組によっては、ダビングできるディスクに制限がある場合や、ダビング(コピー)回数や期限などが設定されている場合があります。番組によってダビングできるディスクに制限がある場合、ダビング(コピー)できるディスクは録画一覧(↓)画面の番組を選んだときに表示される情報で確認することができます。
- ダビングを途中で中止したり失敗などでキャンセルされたときは、再度ダビングすることができます。ただし、キャンセルされた番組をダビングせずに違う番組をダビングすると、キャンセルされた番組のダビング回数だけが減ってしまいます。

### メニューから操作するとき

- 1 ダビングが可能なディスク(録画が可能で残量があるディスク)を入れる
- 2 を押す
- 3 で「残す(ダビング)」を選び、 を押す
- 4 で「ダウンロードコンテンツを残す」を選び、 を押す

- 本体のダビング用の録画一覧画面が表示されます。



## 5 ダビングを始める

(操作のしかたは、本機に付属の取扱説明書の「番組をダビングする」をご覧ください。)

- ダビングする番組は、「↓ ダウンロード」ラベルから選ぶことができます。

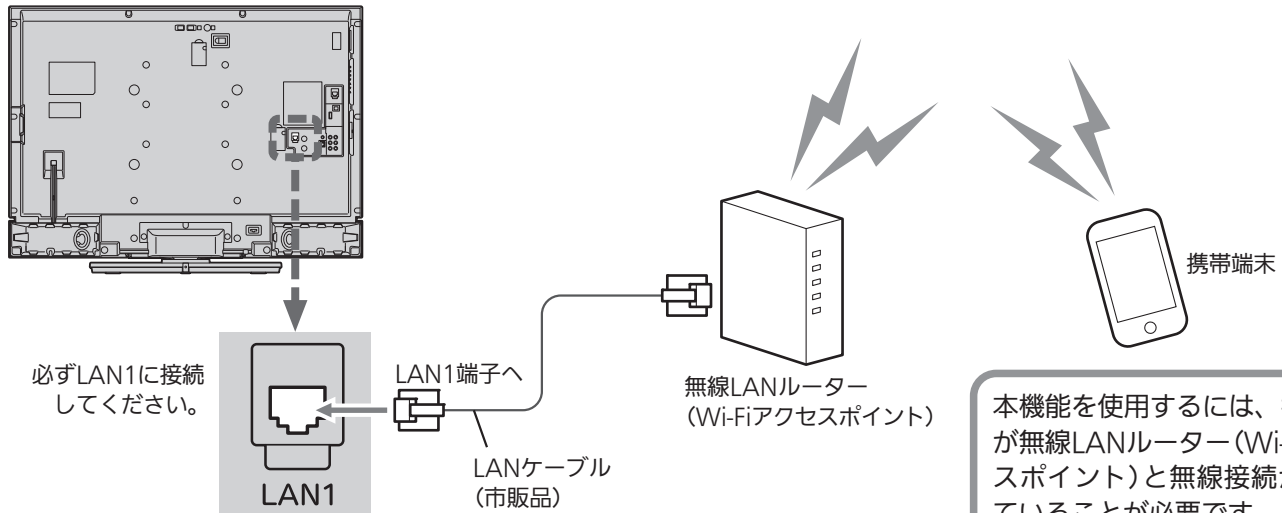


# 携帯端末で本機を操作する

無線LAN(Wi-Fi)環境があるご家庭では、本機と連携して、携帯端末で本機を操作することができます。  
対応している携帯端末は、iPhone 3GS、iPhone 4、iPhone 4S、iPod touch第3世代、iPod touch第4世代、iPad  
およびiPad 2 のiOS 5以降です。(2013年3月現在)

## 携帯端末で本機を操作するために必要な接続と設定

### 接続のしかた



本機と携帯端末は直接無線接続できません。  
本機に無線LAN機能はありません。

※無線LANルーター以外にも機器を使ってネットワークを構成している場合、本機と携帯端末とが同一サブネット内に無い構成においては、本機能をお使いになれません。同一サブネット内となるように構成を変更してください。ネットワークの構成については、お使いのネットワーク機器メーカーにお問い合わせください。

### 本機の設定

#### ① ネットワーク設定をする

「メニュー」→「設定」→「通信設定」→「ネットワーク設定」→P.18  
で、ご使用のネットワーク環境に応じてLAN1の設定を行ってください。

#### ② 携帯端末設定をする

「メニュー」→「設定」→「通信設定」→「携帯端末設定」→P.21  
で、携帯端末連携を「入」にしてください。

※ 画面デザインや操作のしかたは2013年3月現在のものです。実際と異なる場合があります。

## 携帯端末の設定

### 例：iPhoneをご使用の場合

#### 準備 Apple社 App Store から対応アプリをダウンロードする

対応アプリ名：REAL Remote

- ダウンロードに発生する通信費用はお客様の負担となります。

#### 1 本機の電源が「入」のときに、ダウンロードしたアプリを起動する

対応アプリのアイコン



REAL Remote

起動中の画面



- 右の画面が表示されるときは、iPhoneと無線LANルーターとの接続を確認してください。本機に係るところではありませんので、わからないときはiPhoneサポート部門や無線LANルーターのメーカーへお問い合わせください。



#### 2 メニュー画面の設定アイコンをタップして、「設定画面」を開く

メニュー画面



設定画面



- 「設定画面」に本機の名称が表示されていればiPhoneで本機を操作できる状態です。

#### ■ 本機または本機能に対応している当社製テレビが複数台あるときは



「本機名称設定」を工場出荷時から変更していないとき、同じ名称が複数表示されますので、「本機名称設定」で名称を変更して区別がつくようにしておくとう便利です。チェックマークがついているテレビが現在操作できるテレビです。

- 「接続先テレビ」に表示される名称は、「本機名称設定」で設定された名称です。工場出荷時の名称は、「三菱テレビ-LSR4」です。
- 形名の後に“-2”が表示されます。本機の2つあるLAN端子を区別するための数字です。LAN1、LAN2に必ずしも一致しません。また、この表示は消せません。
- 「接続先テレビ」に本機名称が表示されないときは、本機と無線LANルーター(Wi-Fiアクセスポイント)との接続を確認してください。本機や無線LANルーターに電源を入れた後は、表示されるまでに時間がかかることがあります。

#### 3 左上の をタップして、メニュー画面に戻る

- そのままテレビの操作をするときは→P.16 手順2へ

# 携帯端末で本機を操作する(つづき)

※ 画面デザインや操作のしかたは2013年3月現在のものです。実際と異なる場合があります。

## 携帯端末で本機を操作する

例：iPhoneをご使用の場合

### 1 本機の電源が「入」のときに、ダウンロードしたアプリを起動する

対応アプリのアイコン



起動中の画面



- 主電源を「入」にした直後は、携帯端末との接続に時間がかかる場合があります。少し待ってから操作してください。接続が完了すると「現在選局中」のマークが表示されます。



### 2 メニュー画面のリモコンアイコンをタップして、「REALリモコン画面」を開く

メニュー画面



REALリモコン画面



- 表示されるリモコンは、携帯端末連携機能を持つ当社製テレビ用の汎用リモコンとなります。本機付属のリモコン上にはない機能のボタンについては動作保証いたしません。
- 本機にない機能のボタンを操作しても動作しません。

- 本機に付属のリモコンと同じ操作ができます。

#### ■ 「前回操作していたテレビが見つかりません」と表示される時は



お使いの携帯端末で直前まで操作していたテレビと接続できない状態です。同じテレビを使う場合は、そのテレビの主電源が「切」になっていないか、「携帯端末設定」→P.21 が「切」になっていないか確認してください。別のテレビを使う場合は、携帯端末の「設定画面」→P.15 手順2で操作したいテレビを選び直します。

### 3 本機を操作する

- 携帯端末で操作してから本機が反応するまでに間があくことがあります。

# BD-Live対応のBDビデオを楽しむ

BD-Live対応の **BDビデオ**

BD-Live対応のBDビデオソフトでは、インターネットに接続して字幕や特典映像、ネットワーク対戦ゲームなど、いろいろな機能を楽しむことができます。

ほとんどのBD-Live対応のBDビデオソフトでは、BD-Live機能を利用して再生するために、他のメディア(ローカルストレージ)にコンテンツのデータをダウンロードする必要があります。

本機では、SDカードをローカルストレージとして使用します。SDスピードクラスのCLASS 2以上で、残量が1GB以上あるSDカードをお使いください。(SDカードが挿入されていない場合、BD-Live機能は利用できません。)

- 次のような場合は、BDビデオソフトの説明書をご覧ください。
  - ・利用できるBD-Live機能や、再生のしかた。
  - ・インターネットに接続してBD-Live機能を利用するためにアカウントの取得が必要な場合の取得方法。
  - ・SDカードへのダウンロードのしかた。

## 1 ネットワークの接続(→P.5・6)と設定(→P.18)を行う (本機のネットワークの接続は、必ずLAN2端子に接続してください)

## 2 「メニュー」→「設定」→「録画・再生設定」→「再生設定」→「BD-LIVE接続設定」を、「有効」または「有効(制限つき)」に設定する

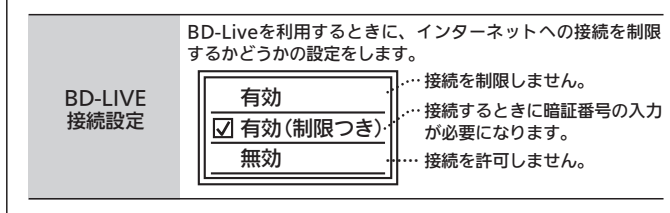
## 3 SDカードを入れる

## 4 BD-Live対応のBDビデオソフトを入れる

### お知らせ

- 他のデータが入ったSDカードや、他の機器でフォーマットされたSDカードを使用すると、正しく再生されないことがあります。その場合は、SDカードを初期化するか、他のSDカードをお使いください。
- SDカードにダウンロードしながら再生する場合、通信環境によっては再生が一時的に停止することがあります。また、ダウンロードが完了していない部分へスキップができないなど、一部の機能が利用できないことがあります。
- 再生中、映像や音声が停止することがあります。
- 再生中に、レコーダーやディスク認識IDをインターネット経由でコンテンツプロバイダに送信することがあります。
- 次のような場合、再生を停止することがあります。
  - ・録画中
  - ・2番組同時録画中
  - ・ダウンロード中 など

### 再生設定の項目



### お知らせ

- BD-LIVE接続設定
  - ・ 接続解除で入力する暗証番号(4桁のパスワード)は、デジタル放送の視聴制限を解除する暗証番号と共通です。

# 通信設定をする

## ネットワーク設定をする

本機にLANケーブルを接続して、データ放送の双方向通信や「ネットワーク」をブロードバンド経由で利用したり、「スカパー！プレミアムサービスLink」（録画）をすることができます。

「スカパー！プレミアムサービスLink」（録画）をするときは、必ず「メニュー」→「設定」→「通信設定」→「ホームサーバー設定」→「ホームサーバー機能」の設定を「入」にしてください。（「切」にすると録画できません。）

### お願い!

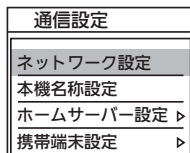
- プロバイダとの契約時に提供された資料や接続する機器の取扱説明書を参考に、設定してください。
- 設定内容はプロバイダや回線事業者の提供するサービス内容やお使いになっている機器によりますので、わからない場合はプロバイダや回線事業者へまずお問合せください。
- プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。設定する際には、プロバイダや回線事業者に確認してください。
- スカパー！プレミアムサービスチューナーのネットワーク設定は、スカパー！プレミアムサービスチューナーの取扱説明書をご覧ください。

## DHCP を使用して必要な情報を自動取得する場合

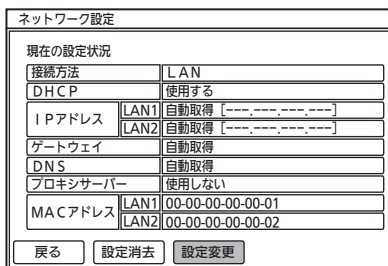
### 1 「メニュー」→「設定」→「通信設定」を選ぶ

- 「通信設定」画面が表示されます。

### 2 「ネットワーク設定」が選ばれていることを確認して、**決定** を押す



### 3 「設定変更」が選ばれていることを確認して、**決定** を押す

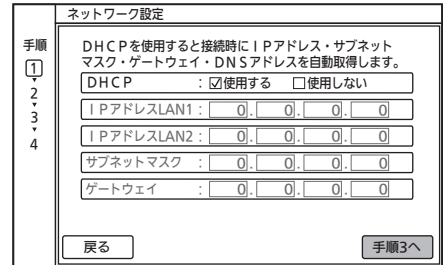


- プロキシサーバーを使用していない場合、接続した方のLAN端子側のIPアドレスが表示されていれば、この設定は完了しています。

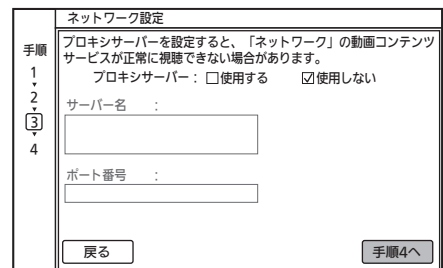
**メニュー** を押して、通常画面に戻してください。

IPアドレスが表示されない場合は、手順4、5へ進み設定を確認してください。

### 4 「DHCP」の「使用する」にチェックマークがあることを確認して、**決定** で「手順3へ」を選び、**決定** を押す



### 5 **決定** で「手順4へ」を選び、**決定** を押す



### お知らせ

- プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合は、→P.19をご覧ください。
- プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。設定する際には、プロバイダに確認してください。

### 6 「完了」が選ばれていることを確認して、**決定** を押す



### 7 設定が完了したら、**メニュー** を押す



## 必要な情報を手動で入力する場合

**1** →P.18 の手順**1** ~ **3**を行う

**2** で「DHCP」の「使用しない」を選び、**決定**を押す

ネットワーク設定

手順 ①  
2  
3  
4

DHCPを使用すると接続時にIPアドレス・サブネットマスク・ゲートウェイ・DNSアドレスを自動取得します。

DHCP : 使用する 使用しない

IPアドレスLAN1 :

IPアドレスLAN2 :

サブネットマスク :

ゲートウェイ :

**3** IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイの数値を入力する

- ① で「IPアドレスLAN1」に移動し、**1**<sup>あ</sup> ~ **10**<sup>%</sup>で数値を入力する
  - 入力中に数値を間違えたときは、**◀**で戻って、入力し直してください。
- ② で「IPアドレスLAN2」に移動し、**1**<sup>あ</sup> ~ **10**<sup>%</sup>で数値を入力する
- ③ 同様に「サブネットマスク」と「ゲートウェイ」にも、必要に応じて数値を入力する

ネットワーク設定

手順 ①  
2  
3  
4

DHCPを使用すると接続時にIPアドレス・サブネットマスク・ゲートウェイ・DNSアドレスを自動取得します。

DHCP : 使用する 使用しない

IPアドレスLAN1 :

IPアドレスLAN2 :

サブネットマスク :

ゲートウェイ :

**4** で「手順2へ」を選び、**決定**を押す

**5** DNS設定が必要な場合、**◀**で「DNS」の「使用する」を選び、**決定**を押す

ネットワーク設定

手順 1  
②  
3  
4

プロバイダより指定されている場合は設定してください。

DNS : 使用する 使用しない

DNSアドレスプライマリ :

DNSアドレスセカンダリ :

**6** DNSアドレスの数値を入力する

- ① **▼**で「DNSアドレスプライマリ」に移動し、**1**<sup>あ</sup> ~ **10**<sup>%</sup>で数値を入力する
  - 入力中に数値を間違えたときは、**◀**で戻って、入力し直してください。
- ② 同様に「DNSアドレスセカンダリ」の数値を入力する

**7** **▼**で「手順3へ」を選び、**決定**を押す

**8** →P.18 の手順**5** ~ **7**を行う

ネットワーク設定

手順 1  
2  
3  
④

入力した内容を受信機に登録します。

接続方法	LAN
DHCP	使用しない
IPアドレス	LAN1 123.123.123. 1 (255.255. 0. 0)
	LAN2 123.123.123. 2 (255.255. 0. 0)
ゲートウェイ	123. 1. 1.123 12.123.123.123
DNS	123.123.123. 2
プロキシサーバー	使用しない
MACアドレス	LAN1 00-00-00-00-00-01
	LAN2 00-00-00-00-00-02

# 通信設定をする (つづき)

## プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合

### お知らせ

プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。設定する際には、プロバイダに確認してください。

- 1** →P.18 の手順**5**のときに、  
◀で「プロキシサーバー」の「使用する」を選び、**決定**を押す

手順	1	2	3	4
ネットワーク設定	プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。 プロキシサーバー： <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない			
1	サーバー名			
2	ポート番号			
3		戻る 手順4へ		

## 2 プロキシサーバーのサーバー名とポート番号を入力する

- ① ▼で「サーバー名」に移動し、**決定**を押す
- ② ▲▼◀▶で文字または数字/記号を選び、**決定**を押す
- 手順②をくり返して入力します。
  - 数字は、**1<sup>o</sup> ~ 10<sup>o</sup>**でも入力できます。
  - 間違えたときは、▲▼◀▶で「一字削除」または「キャンセル」に移動し、**決定**を押して、入力し直してください。
- ③ ▼で「確定」に移動し、**決定**を押す

手順	1	2	3	4
ネットワーク設定	プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。 プロキシサーバー： <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない			
1	サーバー名	◀[v] [z] [a] [b] [c]▶		
2	proxy_server.ne.jp	◀[Y] [Z] [A] [B] [C]▶		
3		◀[ ] [ ] [0] [1] [2]▶		
4	ポート番号	一字削除 確定 キャンセル		

- ④ ▼で「ポート番号」に移動し、**決定**を押す
- ⑤ 上記の手順②～③を行い、同様に「ポート番号」の数値を入力して確定する

手順	1	2	3	4
ネットワーク設定	プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。 プロキシサーバー： <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない			
1	サーバー名	proxy_server.ne.jp		
2	ポート番号	◀[8] [9] [0] [1] [2]▶		
3	80	一字削除 確定 キャンセル		
4				

- 3** ▼で「手順4へ」を選び、**決定**を押す

戻る	キャンセル	手順4へ
----	-------	------

- 4** →P.18 の手順**6** ~ **7**を行う

手順	1	2	3	4
ネットワーク設定	入力した内容を受信機に登録します。			
1	接続方法	LAN		
2	DHCP	使用する		
3	IPアドレス	LAN1	自動取得 [123.123.123. 1]	
4		LAN2	自動取得 [123.123.123. 2]	
	ゲートウェイ	自動取得		
	DNS	自動取得		
	プロキシサーバー	proxy_server.ne.jp	80	
	MACアドレス	LAN1	00-00-00-00-00-01	
		LAN2	00-00-00-00-00-02	
	戻る			完了

## 携帯端末設定をする

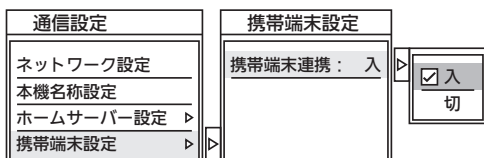
本機と本機に対応した携帯端末を無線LANを介して接続して、携帯端末から本機のさまざまな操作ができます。

→P.14

●本機の携帯端末連携機能を利用する場合は、必ず「携帯端末連携」の設定を「入」にしてください。

**1** 「メニュー」→「設定」→「通信設定」→「携帯端末設定」→「携帯端末連携」の順に選ぶ

**2** ▲ ▼ で「入」を選び、**決定** を押す



●「高速起動設定」の設定が「入」で固定され、待機時の消費電力が増えます。

■ 携帯端末連携機能を利用しない場合は「切」に設定してください。

**3** 設定が完了したら、**メニュー** を押す

# 機能設定をする

## ネットワーク利用制限を設定する

視聴制限を解除するための暗証番号を設定すると、ネットワークを利用するときに、暗証番号の入力が必要となります。

### お知らせ

- ここで設定する暗証番号(パスワード)は、次のようなときの共通の番号になります。
  - ・デジタル放送の視聴制限の解除
  - ・ネットワークの利用
  - ・市販ソフトの視聴制限の解除
  - ・「スカパー！プレミアムサービスLink」(録画)した番組やネットワークのダウンロード番組の視聴制限の解除

### 1 「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「制限設定」→「視聴制限設定」の順に選ぶ

### 2 暗証番号を入力する

- ① 1<sup>あ</sup> ~ 10<sup>ろ</sup> で4桁の暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、**決定**を押す

暗証番号 : \* \* \* \* 確定

入力した数字は「\*」で表示されます。

#### ■ 「0」を入力するときは

10<sup>ろ</sup>を押す

#### ■ 間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

- ② 初めて設定するとき(暗証番号が未設定のとき)は、もう一度、同じ暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、**決定**を押す

暗証番号 : \* \* \* \* 確定

確認のため、もう一度入力してください。

確認入力 : \* \* \* \* 確定

#### ■ 2回目に入力した暗証番号が間違っていたときは

「入力した番号と異なります。再度入力してください。」と表示されます。

画面の説明に従って、もう一度始めから暗証番号を入力してください。

### お知らせ

万一、暗証番号を忘れた場合には、「全情報の初期化」後に、再設定していただく必要があります。ただし、「全情報の初期化」をすると全ての設定が工場出荷状態に戻ります。

### 3 ▼で「ネットワーク利用制限」を選ぶ

### 4 ◀▶で設定を選び、**決定**を押す

視聴の許可年齢 : 制限なし

ネットワーク利用制限 :  する  しない

「する」……………「ネットワーク」を利用するときに、暗証番号の入力が必要となります。

「しない」……………「ネットワーク」を利用するときに、暗証番号の入力が不要となります。

### 5 設定が終わったら、**メニュー**を押す

### お知らせ

視聴の許可年齢を指定したり、ネットワーク利用制限を「する」に設定すると、暗証番号の入力が必要となりますので暗証番号を忘れないようにご注意ください。万一、暗証番号を忘れた場合は、全ての設定が工場出荷状態に戻る「全情報の初期化」を行う必要があります。

# ネットワーク情報の内容を初期化する

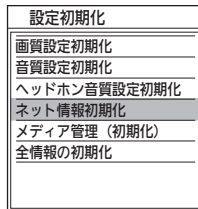
「ネット情報初期化」では、ネットワークの表示履歴や「お気に入り」などの情報を初期化します。（ネットワーク上で行った各種契約情報は初期化されません。）

気を付けて

- 初期化の実行中は、本機の電源を切ったり主電源（本体右側）を「切」にしないでください。本体の故障の原因となります。

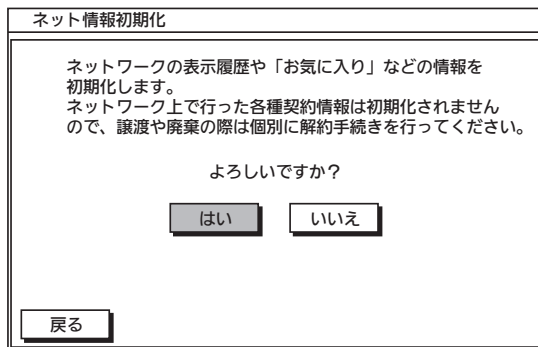
1 「メニュー」→「設定」→「設定初期化」の順に選ぶ

2 ▲▼ で「ネット情報初期化」を選び、決定 を押す



- 「ネット情報初期化」画面が表示されます。

3 ◀▶ で「はい」を選び、決定 を押す



4 初期化が終わったら、決定 を押す

5 [メニュー] を押す



# 故障かな？と思ったら

## ■ テレビを見ているとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
携帯端末でテレビの操作ができない。	● 同じ名称の別のテレビを選択していませんか。	15

## ■ 動画配信サービス

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
「ネットワーク」が利用できない。	● 「ネットワーク」を利用するためには、ブロードバンド環境との接続が必要です。また、「動画配信サービス」を利用する場合は、光ファイバー (FTTH) のブロードバンド環境と接続することをおすすめします。	5~6
	● ネットワークの接続と設定は正しいですか。	18~20
	● 「通信設定」画面の「プロキシ」が「使用する」に設定されている場合は、「動画配信サービス」が利用できないことがあります。	20
	● 利用環境や接続回線の混雑状況などによって、動画コンテンツの映像が乱れたり、映らない場合があります。	—
Cookieを受信しますか？の画面が消えず次の画面が表示されない。	● 連続して絶え間なくCookieの受信の確認が行われています。「次回からこのダイアログを表示しない」にチェックマークを入れ「OK」とすると確認せず受信するようになるためこの画面は出なくなり、次の画面が表示されます。	—

## 著作権等について

- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは、法律により禁止されています。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、ロヴィ社およびその他の著作権者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。  
この著作権保護技術の使用は、ロヴィ社の許可が必要で、また、ロヴィ社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用以外には使用できません。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機は、コピーガード(複製防止)機能を搭載しており、著作権者などによって複製を制限するコピー制御信号が記録されているソフトや放送番組を録画することはできません。
- ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国Rovi Corporationおよび/またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。  
Gガイドは、米国Rovi Corporationおよび/またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。  
米国Rovi Corporationおよびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
-  マーク、 および「acTVila」、「アクトビラ」は(株)アクトビラの商標です。
- 「TSUTAYA TV」 は、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社の登録商標です。
- 「GIGA.TV」 は、株式会社フェイス・ワンダークスの商標です。
- 『「スカパー！プレミアムサービスLink」ロゴ』は、スカパーJSAT株式会社の商標です。
- “Blu-ray Disc™(ブルーレイディスク™)” “Blu-ray™(ブルーレイ™)” “Blu-ray 3D™(ブルーレイ3D™)” “BD-LIVE™” “BDXL™” “AVCREC™” およびロゴは、Blu-ray Disc Associationの商標です。
- Apple®、Appleのロゴ、iPhone、iPod touch®は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPadはApple Inc.の商標です。App Store<sup>SM</sup>はApple Inc.のサービスマークです。
- iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Wi-Fi® and Wi-Fi Alliance® are registered trademarks of the Wi-Fi Alliance.
- 本製品は、AVC Patent Portfolio LicenseおよびVC-1 Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客さまが個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。
  - ・ AVC規格に準拠する動画を記録する場合
  - ・ 個人的かつ非営利活動に従事する消費者によって記録されたAVC規格に準拠する動画およびVC-1規格に準拠する動画を再生する場合
  - ・ ライセンスを受けた提供者から入手されたAVC規格に準拠する動画およびVC-1規格に準拠する動画を再生する場合詳細については米国法人MPEG LA, LLC (<http://www.mpegla.com>)をご参照ください。
- DLNA®、DLNAロゴ、DLNA CERTIFIED®は、Digital Living Network Allianceの商標、サービスマーク、または認定マークです。
- ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国またはその他の国における登録商標または商標です。  
© 2011 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

**ACCESS™ NetFront®**

- この製品はVerance Corporation (ベランス・コーポレーション)のライセンス下にある占有技術を含んでおり、その技術の一部の特徴は米国特許第7,369,677号など、取得済みあるいは申請中の米国および全世界の特許や、著作権および企業秘密保護により保護されています。CinaviaはVerance Corporationの商標です。Copyright 2004-2013 Verance Corporation. すべての権利はVeranceが保有しています。リバース・エンジニアリングあるいは逆アセンブルは禁じられています。
- その他に記載されている会社名、ブランド名、ロゴ、製品名、機能名などは、それぞれの会社の商標または登録商標です。